

人文社会论丛

人文科学篇 第33号



弘前大学人文学部
2015

目次

【論文】

ファイヒテとシェリングにおける自然的宗教について

..... 諸岡道比古 1

新井白石の知識世界序説

..... 李 梁 23

【論文】

日本語の右枝節点繰上げと削除分析

..... 木村 宣美 1

カミュ『カルネ』第1分冊校訂の問題点

..... 奈蔵 正之 15

読みの表象としての『ピンチャー・マーティン』

—モデル読者とモデル作者の観点から—

..... 小野寺 進 43

古ウイグル語行政命令文書に「みえない」ヤルリグ

..... 松井 太 55

弘前大学人文学部紀要『人文社会論叢』の刊行及び編集要項

平成23年1月19日教授会承認

平成26年5月21日最終改正

この要項は、弘前大学人文学部紀要『人文社会論叢』（以下「紀要」という。）の刊行及び編集に関して定めるものである。

- 1 紀要は、弘前大学人文学部（以下「本学部」という。）で行われた研究の成果を公表することを目的に刊行する。
- 2 発行は原則として、各年度の8月及び2月の年2回とする。
- 3 原稿の著者には、原則として、本学部の常勤教員が含まれていなければならない。
- 4 掲載順序など編集に関することは、すべて研究推進・評価委員会が決定する。
- 5 紀要本体の表紙、裏表紙、目次、奥付、別刷りの表紙、研究活動報告については、様式を研究推進・評価委員会が決定する。また、これらの内容を研究推進・評価委員会が変更することがある。
- 6 投稿者は、研究推進・評価委員会が告知する「原稿募集のお知らせ」に記された執筆要領に従って原稿を作成し、投稿しなければならない。「原稿募集のお知らせ」の細目は研究推進・評価委員会が決定する。
- 7 論文等の校正は著者が行い、3校までとし、誤字及び脱字の修正に留める。
- 8 別刷りを希望する場合は、投稿の際に必要な部数を申し出なければならない。なお、経費は著者の負担とする。
- 9 紀要に掲載された論文等の著作権はその著者に帰属する。ただし、研究推進・評価委員会は、掲載された論文等を電子データ化し、本学部ホームページ等で公開することができるものとする。
- 10 紀要本体及び別刷りに関して、この要項に定められていない事項については、著者が原稿を投稿する前に研究推進・評価委員会に申し出て、協議すること。

附 記

この要項は、平成23年1月19日から実施する。

附 記

この要項は、平成23年4月20日から実施し、改正後の規定は、平成23年4月1日から適用する。

附 記

この要項は、平成24年2月22日から実施する。

附 記

この要項は、平成26年5月21日から実施する。

執筆者紹介

諸岡 道比古（文化財論講座・宗教学）
李 梁（思想文芸講座・中国思想史）
木村 宣美（コミュニケーション講座／英語学）
奈蔵 正之（コミュニケーション講座／フランス文学・フランス研究）
小野寺 進（コミュニケーション講座／イギリス文学・文化）
松井 太（国際社会講座・内陸アジア史）

編集委員（五十音順）

◎委員長

足達 薫
飯島 裕胤
大倉 邦夫
奥野 浩子
河合 正雄
須藤 弘敏
福田 進治
松井 太
◎保田 宗良
李 渡
渡辺 麻里子

人文社会論叢（人文科学篇）第三十三号

二〇一五年二月二十八日

編集 研究推進・評価委員会

発行 弘前大学人文学部

036-8560 弘前市文京町一番地
<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/>

印刷 やまと印刷株式会社

036-8061 弘前市神田四一四五

Studies in the Humanities

CULTURAL SCIENCES

Number 33

MOROOKA Michihiko	Über die natürliche Religion bei Fichte und Schelling	1
LI Liang	On the World of Knowleges of Arai Hakuseki	23
<hr/>		
KIMURA Norimi	Right Node Raising in Japanese: Deletion Analysis	1
NAGURA Masayuki	La Révision fausse dans le premier cahier des <i>Carnets</i> de Camus	15
ONODERA Susumu	Pincher Martin as Representation of Reading: From the Viewpoint of Model Reader and Model Author	43
MATSUI Dai	Unwritten <i>Yarliy</i> in the Old Uigur Administrative Orders	55

Faculty of Humanities
Hirosaki University
Hirosaki, Japan

ISSN 1344-6061